



北小だより

札内東学園
幕別町立札内北小学校
Makubetsu Satsunaikita
Elementary School
令和6年12月24日
No.15

札内東学園の目指す子ども像 考え、行動する子ども・考動（こうどう）

「まなび からだ・こころ ふるさと」 ☆7つの目標:返事・あいさつ・あとしまつ・学習・運動・時間・言葉づかい

冬休みも、やるべきことをやった後の幸せをぜひ

いよいよ明日から1/13(月)まで20日間の冬休みが始まります。比較的時間に追われることのない長期の休みは、子供たちにとって「自分を鍛え、自分を律する」絶好のチャンスです。

人は誰でも休みたい、遊びたい、何かが欲しい等の様々な欲求をかかえながら生きています。その欲求と自分がすべきこと(学習や仕事等)を天秤にかけ、今何をやるべきかを判断し、実行することが自律です。自律の経験を積み重ねてこそ自立につながります。

学習をめいっぱいやらせて下さい。遊ぶのはその後です。やるべきことを先に済ませることの経験を習慣にさせて下さい。子供の時からこの経験を積み重ねると、その後の人生で増えてくる「様々な欲求に打ち勝つ力」が高まります。

家の手伝いをどんどんさせて下さい。特に雪国の冬は、しんしんと雪が降り積もったら、お子さんに声をかけ、ぜひ、雪かきを一緒になさって下さい。北海道の自然の厳しさを受け入れ、汗を流し、知恵を働かせることでこの地で暮らすたくましさを備えさせます。たとえ小さな力でも何度もくり返すことで、「確実に物事が片付いていく喜び」を味わいます。多少の失敗や遅さは待ってあげて下さい。やれば必ずできるようになりますから。やらなければ、いつまでもできません。人にやってもらえることが当たり前と思ってしまいます。

除雪により安全が確保された道路や玄関先、清掃の行き届いた部屋は、いつも誰かが用意をしてくれるのでしょうか。子供自身も家族の一員として汗を流し、知恵を働かせる習慣を身に付けた子供は幸せだと思います。生涯を通して、人や社会に貢献する喜び、自分で何かを切り拓いていく楽しさを追求していくことにつながるからです。

子供は、大人と違い、生活経験がとても浅いので、最初から上手にはできませんが、そのうちできるようになります。手を使い、頭を使い、身体や心も使うお手伝いは、大切な家族の一員としての気持ちが高まります。「ありがとう、助かったよ。」とねぎらい、「家族の一員として、役に立つことの喜び」を実感させてあげて下さい。

「幸せな気持ち」や「充実感」は、やるべきことをやった後にこそ手に入ることを学ばせてることで、がんばりのきく、根気強さを備えた人に育っていくことでしょう。

来年の干支は、巳年。「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いを持つ年とされています。

事故等に気を付けて、良い冬休みとなりますように。



札内東学園の取組 6年生の札内東中学校登校2回目

12月19日(木)には、第2回目の中学校登校が行われました。本校6年生の事前アンケート結果では、中学校生活への不安感が71.7%あり、この不安感を少しでも期待感へ高めることを主な目的に中学校登校を実施しています。

今回は、家庭科の体験授業と中学校生活へのQ&A、授業見学を行いました。中学校登校は1月31日(新入生説明会)にも予定されています。



家庭科の授業風景
授業は、白人小の
6年生と一緒に受けました。

町PTA連合会研究大会講演会「夢への挑戦。不可能への挑戦。」

講師：パラリンピックアイスホッケー元日本代表ゴールキーパー
北海道新聞パラスポーツアドバイザー 永瀬 充 氏

略歴：旭川市出身。大好きなバスケットボールに夢中になっていた高校1年生の時に神経の難病を患い、足が不自由になる。19歳の時にパラアイスホッケーを始め、パラリンピックには、1998年の長野大会から4大会連続で出場。バンクーバー大会で強豪・カナダを破る大金星を挙げ、銀メダルを獲得。現在、パラスポーツアドバイザーとして御活躍中。



講師の永瀬 充 氏

講演会では、一人の人としての生き様をお伺いする中で、「困難があっても希望をかかげ、挑戦と努力で未来を拓くこと」、「子供の自己決定を尊重」、「やらない後悔よりもやる苦労」、「失くしたものを数えるよりも残されたものを最大限に生かす」「ナンバー1よりもオンリー1」の重要性についてのお話やパラアイスホッケーの道具の御紹介、胸躍るバンクーバーオリンピックの映像も見せていただきました。



いじめ、学校に行けない、親子関係、様々な悩みを相談できます。

北海道教育委員会 子ども相談支援センター相談窓口 0120-3882-56(24時間 無料)

メールでも相談ができます。sodan-center@hokkaido-c.ed.jp

(名前を言わなくても相談できます。秘密も守られます。どんなことでも気軽に相談して

ください。教育相談を専門とする職員が対応します。24時間いつでも相談できます。)

24時間子供SOSダイヤル 0120-0-78310(無料)でもかけられます。

がんばる北小っ子 !!

★子供たちのがんばりを紹介します。(敬称略)

○第32回日本松濤館空手道連盟愛別大会 家族形 家族の部 3位 5年 宮村 仁都
小学5年男子 型の部 準優勝 宮村 仁都

○第14回V-RISEHOKKAIDO チャレンジカップ小学生バレーボール道東大会 優勝 白人シャイニング
5年 山中 さな、保苅 未来、中島 唯乃、田中 莓華、春山 結衣、4年 嶋木 彩心、3年 梅本 虹幸

○2025年度全道少年(U-12)8人制サッカー大会兼第22回JA全農杯全国小学生選抜サッカーIN北海
道十勝地区予選 第3位 Spo-RE 幕別札内SC

5年 光本 和真、若森 翔輝、高橋 恵生、朴木 啓智、高久 湊翔、藤村 湊斗

北小の子供たちの活躍を紹介します。大会やコンクール等で入賞した際は、ぜひ報告してください。